

平成24年度一般会計補正予算（第5号）概要

【一般会計】

（単位：百万円、％）

区 分		予 算 額	財 源 内 訳			
			国 庫	県 債	その他	一 般
平成 24 年 度	現 計 予 算 額	1,186,300	235,440	46,341	368,212	536,307
	補正予算額（第5号）	22,365	10,415	117	11,709	124
	補正後現計予算額（A）	1,208,665	245,855	46,458	379,921	536,431
平成23年度12月現計予算額（B）		1,388,045				
比 較	増減額（A）－（B）	▲179,380	通常分の補正額：441百万円 東日本大震災津波関連の補正額：21,924百万円 〔 24年度の大震災津波関係予算の累計：544,391百万円 22年度7・8号補正からの累計：1,356,798百万円 〕			
	増減率（％）	▲12.9				

（注）精査の結果、計数に異同を生ずることがあります。
内訳は、四捨五入の関係で一致しない場合があります。

【予算編成の考え方】

○ 震災対応分〔219億円〕

災害廃棄物処理に要する経費を基金に積み立て、市町村に対し補助を行う経費等の補正予算を計上

○ 通常分〔4億円〕

国の経済対策予備費を活用し、「日本再生戦略」における重点3分野の施策を前倒して実施するため等の補正予算を計上

【大震災津波関連補正予算の主な内容】

○ 「安全」の確保〔102億円〕

➤ 防災のまちづくり

市町村が行う災害廃棄物の処理経費に対し、災害廃棄物処理基金から補助を実施

※ その他、災害廃棄物処理基金への積立金（102億円）も計上

○ 「暮らし」の再建〔0.6億円〕

➤ 生活再建等

沿岸被災地の市町村が実施する福祉灯油事業への補助を実施

➤ 保健医療・福祉

沿岸地域の医療の復興のため、沿岸中核病院と岩手医科大学附属病院間を結ぶ情報通信システムを構築するための計画策定や連携協議会設立準備の経費を計上

○ 「なりわい」の再生〔15億円〕

➤ 水産業

漁業集落の防災機能を強化するため、地盤嵩上げや高台等の避難地、避難路の整備を行う市町村への補助を実施

〔通常分の主な内容〕

- 国の経済危機対応・地域活性化予備費を活用し、障害者支援施設等を整備する社会福祉法人等に対する補助や、市町村や森林組合が実施する植栽や間伐等の災害に強い森林づくりを支援